



PowerEdge R6615

投資額に対して高いパフォーマンス

新しいDell PowerEdge R6615は、1Uのシングルソケット ラックサーバーです。このサーバーは、空冷またはダイレクトリキッドクーリング (DLC)構成で、パフォーマンスと柔軟性に優れた低レイテンシー ストレージ オプションを提供するように設計されているため、お客様のデータセンターへの最適な投資となります。

時代を先取り

オプションの高速化によって最新のパフォーマンスと密度を実現し、高密度仮想化、ハイパーコンバージド インフラストラクチャ(HCI)、通信企業向けOpenStackを使用したネットワーク仮想化(NFV)など、従来のワークロードと新しいワークロードに画期的なイノベーションを起こします。

ビジネスに合わせて成長するプラットフォームに賢明に投資

- 革新的な空冷設計で、AMD EPYC第4世代プロセッサを使用して、シングル ソケット プラットフォームあたり最大50%のコア数の増加を実現します。
- DDR5 4800 MT/sのメモリと、以前のGen4の2倍の速度に相当するPCIe Gen5により、データへのアクセスと転送を高速化し、アプリケーションの出力を最適化します。
- オプションのDLCを使用すると、ハイパフォーマンス プロセッサをより効率的に冷却できます。

最も要求の厳しいアプリケーションをサポートする、仮想マシンの高密度を体験

- 増加したコア数と旧世代よりも多くのメモリ フットプリントを使用して、物理ホストあたりの仮想マシンをより多く提供します。
- シングルワイド ハーフレンクスGPUを最大2基まで使用して、パワー ユーザー向けに応答性の向上やアプリの読み込み時間の短縮を実現します。

1台のサーバーに多くのデータを保存することで拡張性を高め、データセンターのスペースを節約

- DDR5 (最大3TBのRAM) でメモリ密度を向上させることで、メモリの容量をさらに増やせます。
- ハードウェアRAIDソリューションで低レイテンシーのハイ パフォーマンスNVMe SSDをサポートすることで、コンピューティング パフォーマンスを最大限に高めることができます。

ゼロトラストIT環境および運用のためのサイバー レジリエント アーキテクチャ

セキュリティは、保護されたサプライ チェーンや工場からサイトへの信頼性保証など、PowerEdgeライフサイクルのすべての段階に統合されています。シリコンベースのルート オブ トラストはエンドツーエンドの起動耐障害性を支え、多要素認証(MFA)とロールベースのアクセス制御により、信頼できる運用を実現します。

自律型インフラストラクチャによって効率性を向上させ、運用を加速

Dell OpenManage™ Systems Managementポートフォリオは、PowerEdgeサーバー向けの安全で効率的で包括的なソリューションを提供します。OpenManage EnterpriseコンソールとiDRACにより、1対多の管理をシンプル化、自動化、一元化します。

サステナビリティ

PowerEdgeポートフォリオは、製品と梱包へのリサイクル素材の使用から、エネルギー効率を検討した革新的なオプションに至るまで、二酸化炭素排出量の削減と運用コストの削減に役立つ製品の製造、提供、リサイクルを目的として設計されています。さらに、Dell Technologies Servicesにより、責任を持ってレガシー システムを簡単に廃棄することもできます。

Dell Technologies Servicesでサーバーを安心して活用

コンサルティング、ProDeploy、ProSupport Suite、データ移行など、170の国や地域で利用可能で、6万人以上の従業員とパートナーが支援する包括的なサービスにより、PowerEdgeサーバーを最大限に活用できます。

PowerEdge R6615

Dell EMC PowerEdge R6615ラックサーバーは最高クラスのパフォーマンスと優れたTCOを実現する高密度のシングルソケット1Uラックサーバーです。

次の用途に最適です。

- 仮想化
- ハイパーコンバージド インフラストラクチャ (HCI)
- ネットワーク仮想化(NFV)

特長	仕様詳細
プロセッサ	1 x AMD EPYC第4世代9004シリーズ (最大128コア)
メモリ	<ul style="list-style-type: none"> 12 x DDR5 DIMMスロット、最大3 TBのRDIMMをサポート、最大速度4800 MT/s 登録済みのECC DDR5 DIMMのみをサポート
ストレージコントローラー	<ul style="list-style-type: none"> 内蔵コントローラー(RAID) : PERC H965i、PERC H755、PERC H755N、PERC H355、HBA355i 内部ブート : Boot Optimized Storage Subsystem (BOSS-N1) : HWR RAID 2 x M.2 NVMe SSDまたはUSB 外部HBA (RAID非対応) : HBA355e ソフトウェアRAID : S160
ドライブベイ	<p>前面ベイ :</p> <ul style="list-style-type: none"> 最大で4台 x 3.5インチSAS/SATA (HDD/SSD)、最大80 TB 最大8台の2.5インチNVMe (SSD)最大122.88 TB 最大10台の2.5インチSAS/SATA/NVMe (HDD/SSD)最大153.6 TB 最大14 x EDSFF E3.S Gen5 NVMe (SSD)最大107.52 TB 最大16 x EDSFF E3.S Gen5 NVMe (SSD)最大122.88 TB <p>背面ベイ :</p> <ul style="list-style-type: none"> 最大で2台 x 2.5インチSAS/SATA (HDD/SSD)、最大30.72 TB 最大2 x EDSFF E3.S Gen5 NVMe (SSD)最大15.36 TB
電源装置	<ul style="list-style-type: none"> 1800 WチタニウムAC 200~240 Vまたは240 HVDC、ホットスワップ冗長 1400 WプラチナAC 100~240 Vまたは240 HVDC、ホットスワップ冗長 1400 WチタニウムAC 277 Vまたは336 HVDC、ホットスワップ冗長 1100 WチタニウムAC 100~240 Vまたは240 HVDC、ホットスワップ冗長 1100 W LVDC DC -48~-60 Vホットスワップ冗長 800 WプラチナAC 100~240 Vまたは240 HVDC、ホットスワップ冗長 700 WチタニウムAC 200~240 Vまたは240 HVDC、ホットスワップ冗長
冷却オプション	<ul style="list-style-type: none"> 空冷 オプションのダイレクトリキッドクーリング(DLC) <p>メモ : DLCはラックソリューションであり、作動にはラックマニホールドと冷却配電ユニット(CDU)が必要です。</p>
ファン	<ul style="list-style-type: none"> 標準(STD)ファン/ハイパフォーマンスゴールド(VHP)ファン 最大4セット(デュアルファンモジュール)のホットブラッグファン
寸法	<ul style="list-style-type: none"> 高さ : 42.8 mm (1.685インチ) 幅 : 482 mm (18.97インチ) 奥行き : 822.89 mm (32.39インチ) (ベゼルを含む) 809.05 mm (31.85インチ) (ベゼルの含まない)
フォームファクター	1Uラックサーバー
組み込み型管理	<ul style="list-style-type: none"> iDRAC9 iDRACダイレクト RedfishのiDRAC RESTful API iDRAC Service Module Quick Sync 2ワイヤレスモジュール
ベゼル	LCDベゼルまたはセキュリティベゼル (オプション)
OpenManageソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> OpenManage Enterprise OpenManage Power Managerプラグイン OpenManageサービスプラグイン OpenManage Update Managerプラグイン CloudIQ for PowerEdgeプラグイン OpenManage Enterprise Integration for VMware vCenter OpenManage Integration for Microsoft System Center OpenManage Integration with Windows Admin Center
モビリティ	OpenManage Mobile
OpenManageの統合	<ul style="list-style-type: none"> BMC Truesight Microsoft System Center OpenManage Integration with ServiceNow Red Hat Ansible Modules Terraformプロバイダー VMware vCenterおよびvRealize Operations Manager
セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> AMD Secure Encrypted Virtualization (SEV) AMD Secure Memory Encryption (SME) 暗号化形式で署名されたファームウェア 静止データ暗号化 (ローカルまたは外部のキー管理を使用したSED) セキュアブート Secured Component Verification (ハードウェアの整合性チェック) 完全消去 シリコンルートオプトラスト System Lockdown (iDRAC9 EnterpriseまたはDatacenterが必要) TPM 2.0 FIPS、CC-TCG認証、TPM 2.0 China NationZ
組み込みNIC	2 x 1 GbE LOMカード (オプション)
ネットワークオプション	1 x OCPカード3.0 (オプション) メモ : LOMカードまたはOCPカードのいずれか、または両方をシステムに取り付けることができます。
GPUオプション	最大2 x 75 W SW

特長	仕様詳細	
ポート	前面ポート <ul style="list-style-type: none"> 1 x iDRACダイレクト (Micro-AB USB) ポート 1 x USB 2.0 1 x VGA 	背面ポート <ul style="list-style-type: none"> 1 x 専用iDRAC Ethernetポート 1 x USB 3.0 1 x USB 2.0 1 x シリアル (オプション) 1 x VGA (ダイレクトリキッドクーリング構成の場合はオプション)
	内部ポート <ul style="list-style-type: none"> 1 x USB 3.0 (オプション) 	
PCIe	最大3個のPCIeスロット： <ul style="list-style-type: none"> スロット1：1 x Gen5 x16または1 x Gen4 x16ロー プロファイル、ハーフレンゲスまたは1 x Gen5 x16フル ハイト、ハーフレンゲス、または1 x Gen4 x8ロー プロファイル、ハーフレンゲス スロット2：1 x Gen4 x16ロー プロファイル、ハーフレンゲスまたは1 x Gen5 x16フル ハイト、ハーフレンゲス、または1 x Gen4 x8ロー プロファイル、ハーフレンゲス スロット3：1 x16 Gen5または1 x16 Gen4ロー プロファイル、ハーフレンゲス 	
オペレーティング システムとハイパーバイザー	<ul style="list-style-type: none"> Canonical Ubuntu Server LTS Hyper-V搭載Microsoft Windows Server Red Hat Enterprise Linux SUSE Linux Enterprise Server VMware ESXi 仕様と相互運用性の詳細については、 Dell.com/OSsupport を参照してください。	
OEM-Readyバージョンを使用可能	ベゼルからBIOS、梱包に至るまで、お客様自身で設計と構築を行ったかのような外観と感覚のサーバーを利用できます。詳細については、 Dell.com > [ソリューション] > [OEMソリューション] を参照してください。	

Dell APEX Flex on Demand

実際の使用量に合わせて増減するお支払額で、変化するビジネスをサポートするために必要なテクノロジーを入手できます。詳細については、<https://www.delltechnologies.com/ja-jp/payment-solutions/flexible-consumption/flex-on-demand.htm>にアクセスしてください。

PowerEdgeサーバーに関する詳細についてもっと知るには



PowerEdgeサーバーのサービスについての
詳細情報



Dellのシステム管理ソリューションについての
詳細情報



Dellのリソースライブラリーを検索



TwitterでPowerEdgeサーバーをフォロー



セールスまたはサポートについてはデル・テクノロジーズのエキスペートにお問い合わせください